

JFA 第 13 回全日本 U-15 女子フットサル選手権大会青森県大会における「JFA サッカー活動の再開に向けたガイドライン」の遵守について

(一社) 青森県サッカー協会 フットサル委員会

本大会は、「JFA サッカー活動の再開に向けたガイドライン」に基づき、開催します。

各チームにおいて、新型コロナウイルス感染防止のための「感染対策責任者」を配置し、氏名を報告してください。感染対策責任者は以下に記載する項目を参加者に遵守させてください。

【事前】

- ・選手、役員の方の試合日 2 週間前からの健康状態を把握するため、別添の「健康チェックリスト」に必要事項記入の上、試合日ごとに主催者へ提出してください。

【当日】

- (1)選手、役員等会場にいる者は全てマスクを着用すること（選手のウォーミングアップ及び試合出場中を除く）。
- (2)次の事項に該当する場合は参加を見合わせてください。
 - ア 体調が良くない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - イ 同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる
 - ウ 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- (3)会場内の人数を最小限とするため、応援のみの来場は控えてください。
- (4)会場に入場する前に、「スポカライン黒石・利用者届（新型コロナウイルス感染症追跡用）」に選手、役員の氏名等を記載し、試合日毎に提出してください。提出がないものはベンチ入りを認めません。
- (5)試合を観覧する場合は、受付において新型コロナウイルス感染症追跡のための氏名、住所等の個人情報を記載していただきます。提出がないものは入場を認めない場合があります。

(6)観客席の使用方法

- ア 周囲の人と距離を取るため左右は 2 席空けること、また前後は重ならないように着席すること
- イ 声を出しての応援を禁じる。
- ウ 飲食することを認めるが、会話を控え、短時間で終えること。
- エ ごみは各自で持ち帰り、処分すること。
- オ 各日終了後退去する際に、各チームに配布する消毒液で使用した席を消毒すること。

(6)ロッカールームの使用方法

- ア 感染対策責任者は、一度に入室する参加者を制限してください。
- イ 換気扇を常に回す、2 つ以上のドアや窓を開放して使用してください。

(7)ベンチの注意事項

- ア アイスボックスの使用を禁じます。
- イ 飲水用のボトルやタオルを共用することを禁じます。
- ウ ハーフタイムでベンチを交換する際、及び試合終了後、ベンチを開ける際に各チームに配布する消毒液で使用したベンチを消毒すること。

(8)ゲーム中の注意事項

- ア 試合前、試合後の相手チーム、審判団との握手はしないこと。
- イ 両チームベンチへのあいさつはしないこと。
- ウ 円陣は組まないこと。
- エ 倒れた選手に手を貸さないこと。
- オ ハイタッチ、抱擁を行わないこと。
- カ ピッチ上でのチームメイトとの会話、審判との会話の際に、互いの距離を確保すること。
- キ ベンチにいる役員はマスクを着用し、会話を控えること。

(9)ピブスの受け渡し等に関する注意事項

コロナ禍での試合において、ピブスの受け渡し等に関して暫定的な改正が行われましたが、確認を含め、その対応について今一度周知いたしますので、ご理解・ご協力ください。

- ア ピブスは、別の交代要員に手渡ししない。
- イ ピブスを着回ししない（選手一人一人の個別のものとする）。
- ウ 負傷者が出た際は、第 3 審判へ渡さない（チームで管理する）。
- エ ハーフタイムに複数のピブスをまとめて移動させない（自分の個別ピブスは自分で持つ）。

(9)事後対応

大会後にチームから新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者へ報告すること